



平成28年 2月 15日
午前・(後) 3時 12分 受領

平成 28年 2月 15日

南山城村議会議長 新田 晴美 様

南山城村議会議員

中嶋 克司



一 般 質 問 通 告

次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
道の駅計画と養豚場の臭気改善	<p>昨年の議会報告会で、参加された複数の方から『道の駅周辺の臭気環境について』の質問と指摘をいただいた。道の駅オープン予定まで約1年と迫ったことから、いただいた指摘(①)とその他伺う。</p> <p>①『臭気改善の問題を置き去りにして、道の駅関連施設の建設に踏み切られるのか』との厳しい指摘であったが村長の考えはどうか。</p> <p>②事業者は飼料への消臭剤添加と樹木チップ脱臭装置の増設の検討もされていると聞くが、村としてこれらの対策が実施され臭気が改善することを期待し待つだけなのか。新たな対策の考えはどうか。</p> <p>③旅先等の情報をSNSで発信する人が増えている。道の駅利用者が漂う不快な臭気を感じたなら、直ぐにその情報が拡散し、結果、臭気そのものが道の駅の経営を圧迫することになると考えるが影響は出ないのか。</p>	村長
メガソーラー発電計画	<p>民間企業が計画する自然エネルギーを活用したメガソーラー発電設備。開発が計画されている面積は村内外を合わせ約100ha。その内約55haにソーラーパネルが設置される大規模な計画であり、疑問点が続出したことから、危惧する点をまとめ議会の総意として京都府に意見書を提出したところである。前回の質問で、『自然破壊の程度は不明。下流域には水道の取水口、農業用水路もあり、道の駅も建設することから、問題点は協議していく』と答弁されたので、次の疑問点についても村長の考えを伺う。</p> <p>①近傍には小学校・保育園・高齢者福祉施設、民家があることから、開発工事中の防塵対策はどうか。また、送電開始後、送電線等から発生するとされている電磁波はこれらの施設等に影響を及ぼさないのか。</p> <p>②近年、全国的に豪雨が多発する時代。開発工事中の局所豪雨による土石流発生と2河川への濁流が懸念されるがどうか。</p> <p>③開発後、豪雨による2河川の流下能力、合流点から下流域の流下能力に疑問があるがどうか。</p> <p>④渇水期に於ける水不足が懸念されるがどうか。</p> <p>⑤ソーラパネルに組み込まれた太陽電池モジュールには国内メーカーでは使われていない化学物半導体が使われているようである。自然災害等により破損した場合、この物質による環境と健康への影響が懸念されるがどうか。</p> <p>以上の懸念と疑問点は、協議によりどの様に解決されて行くのか。また、協議の結果、懸念と疑問点が不明確のままである場合、村として副申書にはどう記されるのか。</p>	村長

(注) 1 質問の要旨は、具体的に記載してください。
 2 質問の相手は、村長、行政委員会の長または監査委員とします。